

陸上

徳島・阿南光 5分31	▽1000m決勝 ①松本真奈 48秒35	走り高跳び1m86 1500m4分31秒27
▽走り高跳び決勝 ①西川飛翔 北海通・北海道栄 7m59m 追	▽5000m競歩決勝 ④高橋 汰紅 黒沢航士 20分43秒63 2木田玄貴 黒沢航北 22分2秒85	▽砲丸投げ予選 ①八組 立野原風葉(黒沢航北 11分11秒 落選) 藤森希風 永沢第 10分44秒 落選
風参考	▽砲丸投げ決勝 ⑤高橋叶海	
▽やり投げ決勝 ①岩坂レオン 愛知・名古屋大谷 67m87	▽棒高跳び決勝 ⑤高橋叶海	
▽八種競技 ①宮下雄一 千葉 市船橋6325点 高校新1000m10秒79 走り高跳び6m83 砲丸投げ12m91 400m48秒08 1100m障害15秒05 やり投げ62m13 走り高跳び1m86 1500m4分24秒13	▽砲丸投げ決勝 ①水川佳奈 埼玉・西武台 14分29	
大谷 兵庫・西脇工 20分13秒72	▽卓勢の記録 ▲	
▽棒高跳び決勝 ①井上直哉	▽400m決勝 20秒崎凌 黒	

相馬(盛岡市立)八種競技5位

男子 激闘「全て出し切った」

2日間で争われた男子八種競技。相馬大翔(盛岡市立3年)は前半12位から巻き返し、後半4種目で得点を伸ばして5位はさすがだった。



男子八種競技 最終種目の1500mで力走する相馬大翔(盛岡市立)。5664点で5位入賞した

位で最終種目の1500mに臨んだ。「ちょっとペースが遅いので上げました」と攻めのレースで一時先頭に浮上。2組目の3着でゴールし、総合順位を二上げた。悔やまれるのは得意の走り高跳び。記録は1m86で自己記録(1m99)に及ばなかった。

「得意種目で順位を上げ3位入賞が目標だった。うれしさより悔しさが大きい」と声を震わせた。

2週間ほど前にはU20日本選手権に出場。混成十種競技に挑戦し7位に入った。「疲労もたまっていたが、本番直前に実戦を積み、今回(の入賞)につながった」と経験を力に変えた。

20日の走り高跳びにも出場予定。得意種目でリベンジしたい」と2種目入賞を誓った。